わかゆり学園
児童発達支援センター

児童発達支援センターにおける自己評価結果（公表）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		利用定員に対する基準を超えた面積を確保しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		配置基準を遵守しています。事前確認し、クラス間で応援体制を工夫しております。活動内容のねらいに合わせて、職員の配置の仕方を工夫しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		経年施設であり設計上の課題がございますが、特性に応じた視覚支援等の構造化を行っております。子どもの発達段階に合わせて環境整備を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		職員清掃や業者委託等で施設設備を維持し必要な修繕を行っております。感染症対策として、適切な薬剤で消毒しております。特性にあわせ、環境調整や遊びへの配慮を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		業績評価の中で全職員が目標設定、実行、評価、改善に参画しております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者向けのアンケート調査を実施し、意向などを共有して職員会議で討議し、改善目標を立て、取り組んでおります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページで公開しているか	○		一年に一度自己評価を行い、ホームページや事業所内掲示等で公開しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	部内で検討中でございます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		集合形式の外部研修が増えたことにより、調整を図ったうえで積極的に参加しました。また、研修を受けた後に、他の職員も内容を共有し、参考にしながら職務に活かしています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		個々に書面と口頭で「親子ニーズ」や「児の状況」の把握と「支援内容の確認」を行い、複数職員で分析をした上で、支援計画を作成しております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		太田ステージ等、標準化されたツールの活用を含め、子どもの多様なニーズの総合的な把握を行っております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		発達支援、家族支援、地域支援のそれぞれに支援に必要な内容を複数職員で検討し、総合的な支援をしております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		職員間、保護者と担任間で確認し、支援計画に沿った支援を行っております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		利用児の状態や特性を踏まえたプログラムを組むよう工夫し、担任間や会議で全体共有を図りチームで実施しています。

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		子どもの発達段階を考え、提供する玩具の検討や職員の関わり方、誘い方、保育室内の環境をその都度適切なものに変えながらプログラムを設定、実施しております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントを基に集団活動の中での個別配慮、活動での工夫を支援計画に反映させております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前に全体ミーティングで情報共有を行い、直前に担当職員間で支援内容や役割分担や特に注意が必要な場面の確認、児への対応を確認しております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後に担当職員間で支援内容の振り返りを実施し、全体ミーティングで情報共有を行っております。共通確認が特に必要なことは、話し合いの場を設けています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		クラス日誌、個人記録に記載し、職員間で共有しております。特記事項は検証・改善に繋げております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的に保護者から聞き取りを行い、見直しが必要かどうか確認を得てから、児発管・担当者などで会議を行い、支援計画の見直しを行なっています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者、担任が参画しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		子ども・子育て支援等の関係者会議に代表者が参加し、情報共有を行いました。個別に担当者間でも連携を行っております。
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当なし。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当なし。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援計画を作成し、保護者の同意を得て各学校に訪問し、情報共有、相互理解を図っております。子どもの様子や有効な手立てなどを伝え、支援がつながるよう工夫をしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援計画を作成し、保護者の同意を得て各学校に訪問し、情報共有、相互理解を図っております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		事業所連絡会を実施。代表者が参加をし他の関係機関と連携を図っています。また研修にも積極的に参加をしています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や障害がない子どもと活動する機会があるか	○		例年交流保育実施要領に基づき、公立保育所との交流があります。年長児の希望者が参加をしました。
	29	（自立支援）協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		様々な会議に積極的に参加し、内容の共有を行っております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		親子登園時、連絡帳、電話等の方法で随時状況や課題について共通理解を図っております。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）の支援を行っているか	○		親子登園時に必要に応じた方法を助言や実践で行っております。公認心理師に参加してもらい、ペアレントサポートタイムを実施しています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		初回面接時に個別に説明すると共に、変更・追記があった場合適宜説明しております。

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインに基づくと共に、長年の保育実践を踏まえた計画を作成し、保護者への説明、同意を得て実施しております。
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		随時面談や相談を受ける体制を整えており、必要な助言と支援を実施できるよう努めております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者学習会、学年別活動を行いました。また親子登園制が自然な関わりに繋がるよう支援しております。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		利用者からの福祉サービス等に係る苦情への対応に関する実施要綱に基づき対応しております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月１回通信を発行するほか、必要に応じクラス内に掲示を行っております。
	38	個人情報に十分注意しているか	○		市の情報セキュリティポリシーに基づき、園内個人情報管理マニュアルの周知徹底を行っております。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもの理解にあわせた情報伝達手段を工夫しています。保護者には親子登園制、定期面談、連絡帳の活用を行っております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		例年開催している公開支援は自粛しました。実習生、ボランティアは可能な範囲で受け入れております。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		契約時に概略を説明しており、個別の緊急時対応マニュアルも策定、共有しております。職員は定期的に訓練を行い対応を確認しております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		学園消防計画に基づき月１回の避難訓練、年２回の総合防災訓練を実施しております。
	43	事前に、服薬や予防注射、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		初回面接にて状況確認し、必要に応じ医師の指示書依頼、看護師との面談、全職員周知を行っております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		初回面接にて状況確認し、必要に応じ検査結果提出、栄養士との定期面談を経て除去食、代替食を提供しております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が発生した場合報告書を作成し、再発防止を討議し共有しております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		園内で虐待防止研修、チェックリスト記入を実施しております。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束を行わない支援方法を提案しており、現在実施はありません。必要な場合は身体拘束の廃止にかかる実施要領に基づき行ってまいります。